

新型コロナウイルスに関わる休校時の課題について

3月2日から休校になり、みなさんも戸惑いながらも春休み課題など、さまざまな学習に取り組んでくれていることと思います。

野洲高校では、みなさんの休校中の学習がより深いものができるよう、新たに「感染症と向きあおう」という新型コロナウイルスに関する課題を作成しました。

連日、ニュースなどで報道されていることに興味を示し、社会の一員として自分はどう考え、どう行動する必要があるのか、意識を高めるきっかけとしてほしいと思います。

*この課題は、教科など、成績や評価に入るものではありません。

しかし、今回の休校は、今現在起きている社会の問題とじっくりと向き合える貴重な機会です。ぜひ意欲をもって、取り組んでください。

くれぐれも体調には気を付けて、次回登校時に元気な顔を見せてくださいね。

< 課題の取り組み方 >

1. ホームページに掲載されているプリントを各自でダウンロードしてA4の紙に印刷する。

*パソコンやプリンターなどの機器が家庭にない場合は、職員室に印刷済みのプリントを用意していますので、学校に取りに来てください。

(日時によっては校内立ち入り禁止の場合もあります。心配な人は事前に連絡してから登校してください。)

2. インターネットや新聞、ニュースなどで調べ、課題プリントに記入する。

*自分ひとりでは、取り組むのが不安だったり、課題に関する質問がある人は、**課題担当者**に電話や登校するなどの方法で質問をしてください。

学校でやりたい!という人は、登校して図書室で課題に取り組むこともできます。

3. できあがった課題を次回登校時に**課題担当者(藤井先生、寺町先生)**に提出する。

課題担当者は、^{ふじい}藤井先生、^{てらまち}寺町先生です。

(二人とも社会の先生です。

質問お待ちしております!)